

光本議員 1001 作成部局 防災担当局 No.1
質問要旨

ひょうご防災ネットの登録件数を増加させなければならないという危機感を持っているのか。また、今後増加させる戦略的かつ具体的な施策はどうか。

答弁要旨

先日もご回答させていただきましたとおり、本市の災害に関する様々な情報につきましては、防災ネットをはじめ、防災行政無線屋外拡声器や、戸別受信機、防災ラジオなどの方法により広く周知を行うこととしております。

中でも防災ネットは携帯電話により、迅速に情報が伝達できる、極めて有益な媒体であると考えております。

しかしながら防災ネットの登録件数につきましては、議員ご指摘のとおり、増加はしているものの、尼崎市の総人口からしますと、依然として少ない状況にあります。

これらのことから、これまで同様に市報あまがさき、市ホームページによる啓発や、市民まつり、防災関連行事、市政出前講座の場においての登録の促進について、引き続き実施してまいりますが、これに加えて、今後に

(次ページに続く)

つきましては、特に携帯電話の保有率の高い、若い世代をターゲットにした登録促進を図ってまいりたいと考えております。

具体的には、市内の学校の生徒・保護者等に対して、登録の促進が図れるよう、現在、教育委員会と調整を行っているところであり、また、商業関係団体を通じて、市内企業に従事する若い世代に対しての登録促進等を図ってまいりたいと考えております。

いずれにいたしましても、これまで以上に、防災ネットの登録促進に取り組んでまいりたいと考えております。

以 上

(理事答弁)

光本議員 1002 問目 作成部局 企画財政局 №.1

質問要旨 シティプロモーションサミットをどう評価し、今後の市政にどう反映できると考えているのか。また、実際に取り入れができる他都市の事例は。

答弁要旨

シティプロモーションサミットの参加者のアンケート結果から、多くの方に満足いただくとともに、自治体同士の情報共有や人脈づくりはもちろん、市民と協働した取組や、まちへの愛着や誇りの大切さ などを参加者の皆さんとともに学ぶことができました。こうしたことをこれから のまちづくりに活かしてまいりたいと考えております。

発表いただいた11の市は、いずれも、個性的な取組をされており、大変勉強となりました。中でも、「公害のまち」「イメージの良くないまち」からの改善を目指しておられる川崎市や、人の成長が魅力となることをテーマにされていた東広島市のほか、札幌市の「インナーブランディング」、すなわち市民に向けた自分の住むまちのプラス・イメージの浸透は、本市の目指す方向性と共通するところが多く、参考となりました。 (次頁へ続く)

No.2

そのほか、相模原市のメディアへのアピールやファンづくり、長崎市や弘前市の市民を巻き込んだ取組も、映像などをうまく用いたPRの手法も含め、参考にさせていただきたいと考えております。

以 上

(理事答弁)

光本議員 1003 問目 作成部局 企画財政局 No.1
質問要旨 「あまらぶウェルカムムービー」について費用
対効果や市内外での広まり、また You Tube での
再生回数をどう評価しているのか。

答弁要旨

費用対効果や市内外での広まりを一概に申し上げるのは難しい部分もございますが、本ムービーの制作以降、新聞各社において写真付きで大きく掲載していただきましたほか、市内の方から「こんなところがあるのは知らなかつた」というようなご意見や、市外の方から「良い意味で、思っていた尼崎のイメージと違う」といったご意見などをいただいております。

また、本ムービーをモデル・ルームで上映・頒布いただきましたJR尼崎駅周辺の分譲マンションでは、業者の予想を上回るペースで完売したとのことで、本市の魅力の発信が、定住人口の増に多少なりとも寄与しているのではないかと考えております。

(次頁に続く)

ご指摘の「You Tube」(インターネット上で誰もが無料で見られる動画サイト)での、本ムービーの再生回数につきましては、掲載を始めて4ヶ月、現時点での各映像合計で約6,000回です。

関西で引越しを考えられている方、尼崎を間違ったイメージで捉えている方など、市内外を問わず少しでも多くの方に本ムービーをご覧いただき、尼崎の魅力を知っていただければと思っています。

以 上

<教育長答弁>

光本議員 2001

作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨

「ひょうご防災ネット」への登録に関して、「積極的な呼びかけ」がどのような形で具体的になつたのか。

[答弁要旨]

教育委員会における「ひょうご防災ネット」への取り組みとしては、全幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校、計89校のホームページのトップページに「教育委員会からのお知らせ」バナーを貼り付け、「ひょうご防災ネット登録についてのお願い」という内容で保護者の皆さんの登録を呼びかけているところでございます。

また、小学校校長会及び中学校校長会において、学校通信等にひょうご防災ネット登録に関する記事の掲載を依頼しており、各学校において、特に、防災教育に取り組む「1.17は忘れない ひょうご安全の日」にむけて掲載できるよう調整しているところでございます。

さらに、防災担当局の啓発用リーフレットにつきましても、連携して配布を行ってまいります。

以上

質問要旨

外部から登用したCIOをトップとする組織再編は構想にあるのか。仮に構想になければ、誰がCIOの役割を果たしているのか。

答弁要旨

従来から、情報システムの総合管理は情報政策課が担当しており、また、情報化に関する重要な事項につきましては、同課を事務局とする情報化推進委員会において、外部有識者の助言を受け、調査、審議しているところです。

一方、本市の情報を戦略的に発信していくことは、極めて重要であると考えておりますことから、平成24年度に、シティプロモーション推進部を新たに設置し、情報システム部門と連携する中で、効果的な情報の発信に努めているところでございます。

こうしたことから、現在のところ CIO をトップとする組織再編の具体的な構想はありませんが、先日もご答弁申し上げました、一元的、戦略的に情報発信するための体制整備の必要性を感じているところであります。今後の組織体制のあり方の一つとして、研究してまいりたいと考えております。

(以上)

質問要旨

その実務者が CIO の役割を果たせていると思うのか。
現体制で今のネット時代に対応している、していけると
思うのか。

答弁要旨

先ほどご答弁いたしましたとおり、現在、本市におきましては、情報システム部門と情報発信部門が連携する中で、市として一体的な情報戦略、情報管理に努めているところでございます。

高度化する情報化社会の中で、現在の体制における取組が、CIOに求められる役割を十分に果たせているものとは考えておらず、シティプロモーションを推進する本市にとりまして、一元的な情報管理と戦略的な情報発信は、今後一層重要になってくるものと考えております。

こうしたことから、今後一層加速していくと予想される情報化の動きに対応していくためにも、本市の情報管理や情報戦略のあり方等について、研究してまいりたいと考えております。

以上

光本議員 2004 作成部局 総務局 No.1

質問要旨 民間のサービスと連携した効率的な情報発信について、どうとらえているか

答弁要旨

ソーシャルメディアの中にはフェイスブックやツイッターなど元々無料で利用できるものや今回ご提案いただいた「LINE@(ラインアット)」のように公共団体向けには無料で提供しているサービスもあります。

本市におきましても、このような民間のソーシャルメディアについては、情報提供の効果的な媒体と考え、悪用やなりすましの排除、公式ホームページとの整合性などを総合的に勘案して、フェイスブック、ツイッターを利用しているところでございます。

今後も、LINE@(ラインアット)のようなプッシュ型のサービスを提供するソーシャルメディアにも目を向け、特性に応じてどのような情報をどのような人に発信するのが有効かを考える中で、実現に向けた研究をしてまいります。

以上

(理事答弁)

光本議員 2005 問目 作成部局 企画財政局 №.1

質問要旨 「恋するフォーチュンクッキー」の尼崎バージョンの企画は上がらなかったのか。もし上がっていれば、何故、制作に踏み切らなかったのか。

答弁要旨

AKB48 の公式 You Tube において、AKB48 以外の方々が「恋するフォーチュンクッキー」のミュージック・ビデオと同じ振付けを踊った映像が、「恋するフォーチュンクッキー ○○バージョン」として公開され、非常に多くの再生回数を記録しており、ご指摘のような企業バージョン、自治体バージョンも多くあり、話題になっていることは存じております。

シティプロモーション推進部においても、話題には上がったものの、ご指摘のようにすでに佐賀県など複数の自治体で取り組まれており、特に「恋するフォーチュンクッキー 尼崎バージョン」を制作するといった企画の検討に至らなかったのですが、今後も様々な手段を用いてまちの魅力を発信していきたいと考えております。

以上